



「あたりまえのことをあたりまえに！」とは？

その1 あいさつ

校長 神原 由香里

早いもので、新しい学年が始まって3週間が経ちました。どの教室を覗いても、落ち着いた様子で学習に取り組んでいます。新しい学年・新しい教科書・新しい教室…新しい事尽くしの4月は、子どもたちの緊張感も高く、やる気に満ち溢れています。その分、疲れが出てくるのがGWになります。GWは楽しさを満喫してほしいのはもちろんですが、体調を整え充電することもぜひよろしくお願いします。

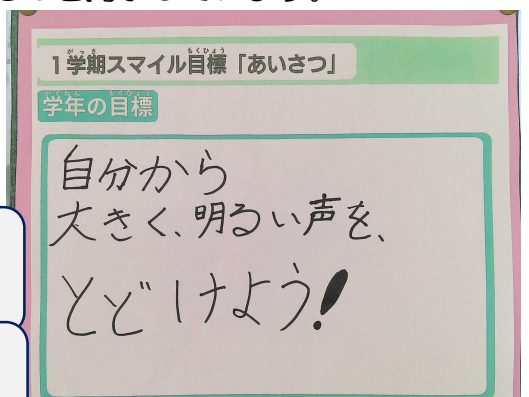


さて、若松小では、子どもたちとの合言葉として「自分から」そして「あたりまえのことを あたりまえに」を掲げています。「あたりまえのこと」の一つに「あいさつ」があります。その「あいさつ」があたりまえにできるようにと、毎朝校門で、みんなに挨拶やハイタッチで元気をチャージしてくれているのが「若レンジャー」です！

運営委員会の「若レンジャー」。
5. 6年生で12名。
1年生を迎える会でも、学校の楽しさを教えてくれました。

さらに、1学期のスマイル目標（生活目標）も「あいさつ」になっています。各クラス、学年でこの目標に向かってどう取り組むか、話し合っまとめたものを掲示しています。

右の目標は、3年生のもので。そして、この目標に向かって道徳で「あいさつ」について考え、『最高にうれしい「おはよう！」』をやってみたそうです。その振り返りが素敵だったので、紹介します。



- 次はもっといろんな人にあいさつしたいです。これからは声の大きさに気をつけていきます。
- 自分は声をもう少し小さくできれば最高のあいさつができるかもしれない、と思っています。
- 優しいあいさつの方が自分も他の人も友達もいい気持ちになる！

悪いあいさつだと互いにうれしくならないし、仲良くもならない。逆に、良いあいさつはみんなが明るく元気だった。…良いあいさつをすれば仲良くなれる。

気づいたことは、ちょうどいい声です。なぜなら、自分は日によって声が小さすぎたり、大きすぎたりするからです。自分は〇〇さんがいろんな人と仲よくなれるよ、と言っていたので、あいさつが好きになりました。



元気がよすぎても相手にとってびっくりすることになるかもしれないし、程よい声の大きさが大事であり、そして、心を込めたやさしいあいさつがみんなに心地よいこともしっかり考えられたようです。若まる太君を回していくクラスごとのあいさつ運動も始まりました。すてきなあいさついっぱい为学校にバージョンアップされるのが楽しみです。

そして、左が「わかまつり」です。まだこ

の写真は冬 VERSION の装いですが、28日の児童朝会で運営委員会から、今後は若葉に装いをかえていく、というお知らせがありました。この「わかまつり」には、今学期のスマイル目標の「あいさつ」について「自分が頑張りたいこと」を書き込んで、飾っていきます。児童昇降口正面に掲示されますので、機会があればぜひご覧ください。

その2 自分の考えを伝えること

～今年発表の場がたくさんあります！～



「自分の考えを伝える」というのは、実は大人でも難しい本当に高いハードルの「あたりまえ」ですが、それができるようになると、強い武器、自分の強みを身につけたと言えるほどの価値があると思っています。「授業中に発表する」はもちろんですが、考えを書いて伝える、絵で描いて伝える、音楽に乗せて伝える、というようにいろいろな発信の仕方があります。

今年度は、市が開催する次のイベントに参加することになりました。市のイベントは休日に開催されるので、予定をつけられるかどうか、調整をお願いいたします。



昨年のポスターです！

相模原 SDGsEXPO

日時：令和9年3月14日(日) 振替休日：3月15日(月)

対象：全学年

場所：相模女子大学

詳細は、後日お知らせしますが、全校で参加します！

さがみはら環境まつり

日時：令和8年6月28日(日)

対象：3、4学年

場所：ポーノ相模大野

有志の参加とします。

振替休日はありません。

詳細は後日お知らせします。



昨年のポスターです！

共にささえあいサポーター講座

日時：令和8年6月16日(火)

対象：全学年

場所：若松小体育館

報道機関の取材が入ります！

4月27日配付の同意書提出をお願いします。(5/1×切)

